

疾病論Ⅱ	1年・後期	1単位	教授 千明 政好
科目カテゴリー	看護の対象の理解	科目ナンバリング	32210351

1. 授業のねらい・概要

本科目では、呼吸器、消化器、運動器の主要な疾患について学習する。

2. 到達目標

各疾病の病態生理、症状、検査、治療を把握し、適切・的確な看護に役立てる。

3. 授業の進め方

講義を中心に進めるが、適宜動画を視聴するなど対象疾患や治療の理解が深まるようにする。

4. 授業計画（講義）

1. 呼吸器 ① 症状と徴候とその病態生理、検査 治療処置（千明政好）	9. 消化器 ④ 肝臓と胆嚢疾患
2. 呼吸器 ② 感染症、間質性肺疾患	10. 消化器 ⑤ 膵臓の疾患
3. 呼吸器 ③ 気道疾患、肺血栓塞栓症	11. 消化器 ⑥ その他の消化器疾患
4. 呼吸器 ④ 呼吸不全、肺腫瘍	12. 運動器 ① 症状と徴候とその病態生理、検査 治療処置
5. 呼吸器 ⑤ 縦隔の疾患と胸部外傷他	13. 運動器 ② 骨折と神経損傷
6. 消化器 ① 症状と徴候とその病態生理、検査 治療処置	14. 運動器 ③ 関節の炎症と骨腫瘍
7. 消化器 ② 疾患の理解 食道の疾患	15. 運動器 ④ 神経と脊椎の疾患、その他
8. 消化器 ③ 疾患の理解 胃・十二指腸の疾患	

5. 成績評価の方法・基準

定期試験 100%（受験資格は3分の2以上の出席した者）で評価する。

6. テキスト・参考文献

テキスト：系統看護学講座 専門分野 II 成人看護学[2] 呼吸器 医学書院 最新版
 系統看護学講座 専門分野 II 成人看護学[5] 消化器 医学書院 最新版
 系統看護学講座 専門分野 II 成人看護学[10] 運動器 医学書院 最新版
 参考書：適宜紹介する。

7. 準備学習に必要な時間、又はそれに準じる程度の具体的な内容

人体の構造と機能の知識を必要とするのでシラバスの範囲をみて、関連するテキストで事前学習して望むこと。
 事前学習の必要時間は各自で考え十分に実施すること。最低1時間以上取り組むこと。

8. 受講上の留意事項

シラバス該当範囲の知識に関して十分に準備して臨むこと。

9. 課題に対するフィードバックの方法

指示した課題は教員が内容をチェックして返却する。内容の不備なものは再提出を求める。
 定期試験の解答は試験後口頭でフィードバックする。

10. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

必修科目であり、修得できない場合進級不可となる。

11. 実務経験のある教員等による授業科目

担当する教員は看護師として20年以上の臨床経験を持つ。